

▲ お手入れについて

- 使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で内・外面の水アカ等をよく洗い落とし早めに水気を拭き取って乾燥させてください。お手入れが不十分だと白い粉状のものが付着してきますが、水道水中の微量成分が固まったものです。
- 錆の発生や白いはん点及び変色（虹色等）した時は、早めにスポンジ等にクリームクレンザーを付けてこすり落としください。
- ケトル内にくみおきしたり、残った水を入れたまま置かないでください。内面に水アカが付着したり、錆の原因になります。

材料の種類／側面：ステンレス鋼(クロム16%)
底面：ステンレス鋼(クロム16%) (底の厚さ0.5mm)
注ぎ口：ステンレス鋼(クロム18% ニッケル8%)
蓋：ステンレス鋼(クロム16%)
取っ手・つまみ：フェノール樹脂(耐熱温度150度)
笛部：ナイロン(耐熱温度180度)

満水容量／2.7ℓ

適正容量(約)／1.7ℓ

このケトルで沸かせる適正容量は、約1.7ℓです。

ステンレス鋼の特徴

- ステンレス鋼は錆びない金属ではなく、錆びにくい金属です。材料成分として鉄にクロムを加えて錆びにくくした合金です。適切なお手入れをすれば錆びは防止できます。
- ◆万一錆が発生した場合はクリームクレンザーで洗い落としください。錆の主成分は鉄分ですので問題はありません。

お手入れが不十分だと

白い付着物や浮遊物が現れますが、水道水等に含まれているマグネシウム、カルシウム、鉄等のミネラル成分が固形物として発生したものです。元々、水に含まれている成分が固まって出来たものです。防ぐ為にも、時々内面を洗ってください。

▲ ご注意

ステンレス鋼材の特性により、縦シワが若干ありますが使用上問題はなりません。

MADE IN CHINA

取扱説明書

デイトナプラス ステンレス製
商品名： 広口笛吹きケトル2.7ℓ

商品番号： HB-7351

LOT.No.:

この商品は一般家庭で湯沸かしするために使うものです。
「使用上の注意」等をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱いが事故につながります。
又、取扱説明書は大切に保管してください。

▲ 警告

- 空だきはしないでください。
火災の原因になります。

商品、取扱説明書の不明な点についての問い合わせ先
ワコートレーディング株式会社
〒955-0821 新潟県三条市五明190番地
TEL0256(32)7585
受付時間／9:00～12:00・13:00～17:00
(土・日・祝日は除く)

▲ 使用前の準備

- 取っ手やつまみの取り付けに破損やガタツキなどがないか安全を確認してから使用してください。
- 本体に付いている下げ札を取ってください。
- 最初に使用する時は、適正容量の約70%の水を入れ食酢を10% (水10：食酢1) 又はクエン酸を大さじ1杯くらい加え、笛部を起こし蓋をせず加熱沸騰後、約10分煮立ててください。(吹きこぼれに注意) 約1時間放置後お湯を捨て、食器用洗剤を付けてスポンジ等で十分に洗いますのでしてください。(取っ手は熱くなります。火傷に注意してください。)

▲ 使用上の注意

- 湯沸し中や直後は本体・笛部及び蓋が熱くなっています。ミトン等を使用し火傷に十分注意してください。又、幼児の手に触れないようにしてください。
- 加熱器具の中央部にのせて安定させて使用してください。
- 空だきはしないでください。火災や本体の変形及び変色(焼け)、取っ手やつまみの破損の原因となります。
- 縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。
- 取っ手やつまみが熱くなる場合はミトン等を使用してください。
- 蓋を取ったままの状態で使用しないでください。取っ手の過熱や蒸気が手に当たるなど火傷の危険があります。
- 取っ手がぐらつくものは使用しないでください。脱落して火傷の危険があります。つまみがゆるんだら締め直してから使用してください。
- 取っ手やつまみの破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用することは危険ですのでやめてください。
- 吹きこぼれ防止のため水位線以下で使用してください。熱湯の吹きだしによる火傷やガスの火が消える原因となり危険です。
- 湯沸し直後に注ぐと熱湯が飛び散る場合があり、火傷の危険があります。20秒ほど待ってから注いでください。
- 笛部の耐熱温度を超えるような使用をされると、笛部が溶ける原因になります。下記のような使用はしないでください。
 - ・少量の水を沸かす等の空だきに近い使用
 - ・本体底面からはみ出すような強火での使用
 - ・ガスコンロのごとく中央からずれた状態での使用
- 笛部から水蒸気が勢いよく出ている沸騰中に笛部に触れないでください。火傷の原因になります。
- 笛のレバーを操作する際は、火を止めてから行ってください。
- 笛のレバーはゆっくり起こしてください。早くレバーを起こすと、笛内部等にたまった熱い水滴が飛び出して火傷の原因になります。



- 蓋や笛部が確実に閉まっていないと、笛が鳴らないことがあります。使用の際は、蓋及び笛部が確実に閉まっていることを確認してから加熱してください。
- 笛を鳴らせるため、蓋のしまりが固くなっています。蓋を開閉する際は注意してください。
- 水が多すぎたり少なすぎると笛が鳴らない場合があります。
- 熱湯が減少するたびに継ぎ足を繰り返されると、水道水中の成分が白い浮遊物となって現れることがあります。又、それがケトルの表面に付着することがあります。
- 水を沸騰し続けて、熱湯が減少した際は内面に白いはん点や変色(虹色等)が生じることがあります。水道水に含まれている微量成分の影響によるもので、そのまま使用していただきます。
- 煎草等の煎じ用に使用しないでください。変色や錆、異臭等の原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、空だきをした場合に水等をかけて急冷しないでください。
- ストーブの上では使用しないでください。
- お使いの加熱器具の取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。



▲ IH(電磁調理器)・クッキングヒーターで使用する際のご注意

- 効率よく加熱して頂くために、底に付着している水滴はきれいに拭き取ってください。
- 加熱中にブーンといった音が生じる場合がありますが、ケトルの異常ではありません。ケトルの位置をずらすか、置き直すか止まる場合があります。
- トップレート(天板)に置いたまま、本品をずらしたりしないでください。摩擦の影響によりトップレートに傷が付くおそれがあります。

▲ ガスコンロで使用する際のご注意

- 炎が底面からはみ出さないように使用してください。炎により取っ手がこげて危険です。異臭も発生します。又、笛部の樹脂が溶けることがあります。
- 隣接するコンロの炎が取っ手及び笛部に当たらないよう向きを調整してください。
- コンロに点火した時の急激な温度の上昇により、ステンレスケトル特有の音が発生することがありますが、使用上問題ありません。
- 火にかける時は取っ手を立てて使用してください。倒して使用すると過熱して火傷の危険があります。
- ステンレスの表面は空だき以外でも高温にさらされることで変色します。特に少量の水を加熱されると、水が入っていない部分が高温になり焼けて変色することがあります。ステンレス鋼が変色してもそのまま使用できますが、変色は元には戻りませんので、火力や水の量を注意してください。



絵表示は一般的な注意事項を示すものであり、実際の形状と異なります。